

中国人の尖閣諸島不法上陸事件を撮影した映像の全面公開を求める意見書

8月15日、中国人が我が国固有の領土である尖閣諸島の魚釣島に不法上陸した。

中国船が日本領海に侵入した時点から上陸時、及び逮捕釈放、強制送還までの映像を国民に、広く全面公開するよう求めるものである。

2年前に中国漁船が故意に海上保安庁の巡視船に衝突した事件の映像も、政府が隠蔽したために、海上保安庁職員が職を賭して映像を公開し、大問題になったことは記憶に新しい。

今回の事件もテレビで一部放映されたが、その部分を見ると海上保安庁の巡視船に煉瓦を投擲するなど、明らかに公務執行妨害が見受けられる。

事件はすでに決着しており、映像を公開しても何ら問題はなく、国民に事件の真相を知らせる義務が政府にある。

よって、今回の事件の映像の全面公開を求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。